



グッド・ファイト

ファイナル・シーズン

「グッド・ファイト ファイナル・シーズン」

【別紙】番組詳細資料



INTRODUCTION



イントロダクション

シーズン7まで制作され世界中でリメイクされた米CBSの大ヒット・リーガルドラマ「グッド・ワイフ」のスピノフ「グッド・ファイト」のシーズン6となる、ファイナル・シーズンを独占日本初放送！ アリシア（ジュリアナ・マルグリーズ）の不貞行為を法廷で暴露した切れ者の女性弁護士ダイアン・ロックハート（クリスティーナ・バランスキー）を主人公にした物語が堂々のフィナーレを迎える。

「グッド・ワイフ」最終話の1年後、トランプ政権発足と同時にスタートしたこのシリーズは、#MeToo運動、パンデミック、BLM運動、アメリカ合衆国議会議事堂襲撃事件など常に最新の時事問題をタイムリーに取り上げ、人種やジェンダー問題、政治やビジネスの闇などセンシティブなテーマにも大胆にメスを入れてきた。シーズン5へのゲスト出演を最後にシーズン1よりレギュラー出演していたルッカ・クイン役のクシュ・ジャンボと、エイドリアン・ポーズマン役のデルロイ・リンドーは降板したが、映画『自由への道』のチャーメイン・ビンワが新たに加わり、彼女が演じる叩き上げの新人弁護士カルメン・モヨが作品に新たな視点を開いた。これに続くファイナル・シーズンは、活躍の場を広げていくカルメンとついに弁護士資格を取ったマリッサ・ゴールド（サラ・スティール）の奮闘とともに、ダイアンが弁護士として、妻として、一人の女性として、これまでの自分を見つめ直していく姿が描かれ、このシリーズは一つの結末を迎える。

なお、ファイナル・シーズンの視聴数は前シーズン比18%増となりシリーズ史上最高記録を更新。ショーランナーのミシェル&ロバート・キング夫婦が本シーズンで全米脚本家組合賞にノミネートされたほか、作品およびクリスティーナ・バランスキーも放送映画批評家協会賞 (Critics' Choice Awards) のドラマシリーズ部門とテレビ批評家協会賞 (TCA Awards) で各々最優秀作品賞と主演女優賞にノミネートされた。さらに、映画・TV批評サイト、ロットントマトで肯定的な評価の割合を示すトマトメーター95%、IMDbにおけるユーザー評価で10点満点中8.3をマークするなど、ファイナル・シーズンは立派な成績と高い評価を獲得して有終の美を飾っている。

STORY

ストーリー



アメリカが抱える社会問題を辛辣に風刺したリーガルドラマシリーズがついに完結。
捻りの効いたユーモアと予想を裏切っていく展開に注目！

1カ月のバケーションを終えてデモ隊が混乱を巻き起こすシカゴの街に戻ってきたダイアン。代表パートナーを辞した彼女が下の階のオフィスに移る一方、親会社 STR ローリーが任命した新しい代表パートナー、リシャード・レインが意気揚々と事務所に乗り込んできてリズは警戒心を露わにする。一方、弁護士資格試験に合格したマリッサは張り切って仕事を始めるが、なぜかうまく言葉が出てこない症状に悩まされることに。また、麻薬王リビの窮地を救った手腕を認められたカルメンは新たなクライアントを得るが、彼から依頼されたのは汚れ仕事だった。



HIGHLIGHTS

見どころ



アメリカの社会問題を斬るエッジの効いた意欲的なドラマ

本作はアメリカ社会の問題や現在の世界情勢をいち早くエピソードに取り込んでシニカルな視点とブラックユーモアで風刺する、これまでになく辛口で挑戦的なリーガルドラマ。地位も富も手にした成功者だったはずの主人公ダイアン・ロックハートが挫折と失敗を繰り返す中、不屈のチャレンジ精神で進むべき道を切り拓いていく人間ドラマも視聴者の心を掴んで人気シリーズへと成長を遂げた。また、本作は彼女のようなエリート弁護士たちの仕事の明と暗をもまざまざと浮かび上がらせ、政治やビジネスの世界で法律がどのように機能しているのか、その舞台裏までもも俎上に載せているのがさすが。これらを描いたエピソードがリーガルドラマによくあるパターンを踏襲せずに視聴者の予想をことごとく裏切っていく展開となるのも嬉しいサプライズで、観れば観るほどこのシリーズの独特かつ痛烈な語り口にはまってしまわずだ。

新たなクセ者キャラがファイナル・シーズンを盛り上げる

ファイナル・シーズンではマリッサの父親で「グッド・ワイフ」の人気キャラクターだった政治コンサルタント、イーライ・ゴールドが登場。抜け目なく娘をも利用するが、どこか憎めないけれん味たっぷりの父親をアラン・カミングが好演する。また、リズのライバルとなる事務所の新たな代表パートナー、慥懃無礼なりシャード・レインをアンドレ・ブラウアーが巧演。2023年12月、闘病の末に61歳で死去した彼にとってこれが最後のドラマ出演となった。さらに、ダイアンがセラピーを受ける医師ライル・ベッテンコート役で「MAD MEN マッドメン」のジョン・スラッテリーが出演。そのほか、「グッド・ワイフ」の最新スピンオフ「Elsbeth(原題)」(2024年アメリカ放送予定)の主人公エルズベス・タシオニを演じるキャリー・プレ斯顿がゲスト出演とエピソード監督も務めているのにも注目だ。

HIGHLIGHTS

見どころ



ファイナルも常識にとらわれない大胆な演出で視聴者を魅了

ファイナル・シーズンもメタバースでのバーチャル犯罪、暗号資産など最新のトピックが登場。同時に、オフィスの外でデモ隊が過激な抗議活動を繰り広げるのとは対照的に、オフィスの中では弁護士たちが普段通りの生活を送り、その水面下で事務所の派閥争いが進行していく様が描写されていく。これはウクライナ、パレスチナと世界で紛争が広がる中でリベラルと保守に分断されたアメリカ社会も混乱を見せている現状を暗示するかのような演出であり、既視感（デジャヴ）に悩まされ始めたダイアンが立ち止まって物事を見つめ直そうと薬物セラピーを受けて幻覚を見るエピソードも、トランプ再選の可能性が出てきたアメリカ社会の今を彼女の目を通して俯瞰的に捉えようとするユニークな試みに感じられて興味深い。果たして我々の世界はどこへ向かっているのか。日本人にとっても示唆に富んだテーマを取り上げ常に社会の真実を描き出そうとしてきたこのシリーズのフィナーレをぜひ見届けてほしい。



SUMMARY

シーズン1~5までのストーリー



トランプが大統領に就任した2017年、弁護士ダイアン・ロックハートは引退を宣言。だが、友人ヘンリー・リンデルの投資ファンドにFBIの捜査が入り、ほぼ全財産を失ったため事務所に残ろうとする。だが、すでに退職合意書に署名したダイアンは元の地位での復帰が認められず、業界での信頼をも失ったため再就職もままならない。その結果、彼女はアソシエイトとして働きはじめたばかりのリンデルの娘マイアとともにルッカ・クインが務める事務所に入所する。そこはバーバラ・コルスタッドとエイドリアン・ボーズマンが代表パートナーを務め黒人弁護士が集う由緒ある事務所だった。

約1年後、事務所の設立パートナー、カール・レディックの娘で元連邦検事補のリズ・レディックが新たな代表パートナーになると、ダイアンはマイアの逮捕、#MeToo事件といった難題に直面する。さらに亡きカールの性的スキャンダルが発覚して対応を迫られた事務所は、最終的に大口のクライアントを失い、特権階級の人々を守るためには違法行為も厭わない多国籍法律事務所STR ローリーとの合併を余儀なくされた。

その後、エイドリアンが政界を目指すことになりダイアンはリズと女性二人で事務所の代表パートナーを務めていきたいと考えるが、黒人のリズと白人のダイアンの間にある溝は簡単には埋められない。折しも2020年はコロナ禍が拡大、BLM運動が盛り上がり、キャンセル・カルチャーやヘイト・クライムにまつわる事件が世間の関心を集めることに。そんな中、ルッカが新たなチャンスを求めて事務所を去り、アシスタント業務だけでは飽き足らなくなったマリッサ・ゴールドが弁護士を目指すことを決心。さらに、新たに入所した野心的な新人アソシエイトのカルメン・モヨが頭角を現し始める。

CAST

キャスト



ダイアン・ロックハート

／クリスティーン・バランスキー(声：小宮和枝)

弁護士を引退して南仏に隠居しようと計画していたが、資産運用を任せていた投資ファンドがネズミ講だったと判明し、全ての財産を失ってしまう。彼女の紹介で多くの人がネズミ講の被害に遭ったことが悪評となり、どこからも雇ってもらえなくなってしまう。しかし宿敵だったエイドリアン・ボーズマンから彼の法律事務所を引き抜かれて再就職を果たす。レディック・ロックハート法律事務所の代表パートナーの一人だったが、シーズン5でその座を退くことに。

【クリスティーン・バランスキー】

1952年米ニューヨーク州に生まれる。80年代にブロードウェイで活躍し、故ニール・サイモンのコメディ劇「噂」でトニー賞を受賞。テレビシリーズは、レナードの母役を演じた「ビッグバン★セオリー ギークなボクらの恋愛法則」などがあり、「グッド・ワイフ」では全シーズンに渡ってダイアン役を演じた。エミー賞には15回ノミネートされ「Cybill(原題)」ではコメディシリーズ部門の最優秀助演女優賞を受賞。最新作は、HBO「ギルデッド・エイジ - ニューヨーク黄金時代 -」。



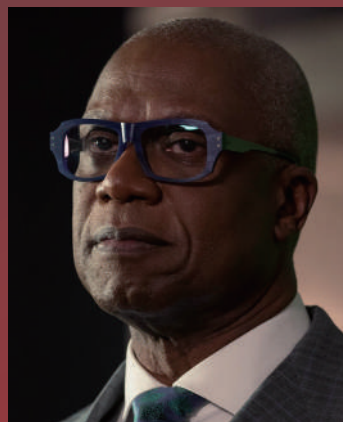
リズ・レディック

／オードラ・マクドナルド(声：近内仁子)

元弁護士で、代表パートナーだったエイドリアン・ボーズマンの元妻。父カール・レディックの死後、ダイアンたちによってレディック・ボーズマン・ロックハート法律事務所の代表パートナーとして迎え入れられる。シーズン5でダイアンが代表パートナーの座を辞したことにより唯一の代表パートナーになる。

【オードラ・マクドナルド】

1970年7月3日独ベルリン生まれ。主にブロードウェイの舞台で知られ、トニー賞で6つの賞を受賞し演技の4部門全てで受賞した唯一の人物。2016年にオバマ大統領から国家芸術勲章を授与され、2017年にアメリカ演劇界殿堂入りを果たす。テレビドラマは本作と同じリズ役での「グッド・ワイフ」など。主な映画作品は、エマ・ワトソン主演『美女と野獣』など。2023年公開の『ピリー・ホリデイ物語 Lady Day at Emerson's Bar & Grill』(2016制作)では主演のピリー・ホリデイ役を務めた。



リシャード・レイン

／アンドレ・ブラウアー(声：中博史)

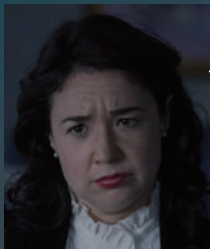
レディック・ボーズマン&ロックハートを買収したSTR ローリーによって、事務所の収益性を上げることを目的に招聘された新たな代表パートナー。ド派手な眼鏡コレクションがトレードマークで、強烈なキャラクターの持ち主である一方で情に厚い面もある。

【アンドレ・ブラウアー】

1962年7月米イリノイ州生まれ。名門スタンフォード大学卒業後、ジュリアード音楽院演劇部門で学び、『グローリー』で映画デビュー。1998年「ホミサイド/殺人捜査課」、2006年「THIEF/シーフ」でエミー賞主演男優賞受賞。「ブルックリン・ナイン・ナイン」ホルト署長役で4度エミー賞助演男優賞候補になった。出演映画作品に『真実の行方』『シティ・オブ・エンジェル』などがある。日本で2023年に公開された『SHE SAID/シー・セッド その名を暴け』にも出演。2023年12月に61歳で逝去。

CAST

キャスト



マリッサ・ゴールド / サラ・スティール (声: 石井ゆかり)

ダイアンの古巣ロックハート・デクラーで使い走りとして働いていたが、レディック・ポーズマンに転職したダイアンに自分を売り込み、アシスタントとして雇われる。物怖じせず行動力がある。コロナでレイオフに遭い、人生の新たな帰路に立つことに。司法試験に合格し現在は晴れて弁護士となった。

【サラ・スティール】

米ペンシルバニア州生まれ。2004年銀幕デビュー。「LAW & ORDER」「ゴシップガール」などのゲスト出演を経て、「グッド・ワイフ」にマリッサ役で出演。舞台の分野でも数々のオフ・ブロードウェイ作品に出演し、2014年には دونالد・マーグリーズ作「The Country House(原題)」でブロードウェイデビューを果たした。現在ニューヨークを拠点に活動中。

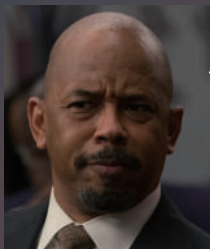


カルメン・モヨ / チャーメイン・ピンワ (声: 多田ありさ)

レディック・ロックハート法律事務所の新米弁護士。常に偏見なくクライアントに接し、最高の弁護を提供することに全力を尽くす。スペイン語に堪能で、謎めいた雰囲気を持っている。

【チャーメイン・ピンワ】

1985年11月6日西オーストラリア州パース生まれ。オフブロードウェイ舞台での演技で批評家から絶賛され、シドニー・シアター・アワードにノミネートされた。自身が製作、執筆、監督を担当したテレビシリーズ「Little Sista(原題)」では高い評価を得ている。AppleTV+映画「自由への道」があり、同作ではウィル・スミス演じる主人公の妻ドディエンス役を演じている。

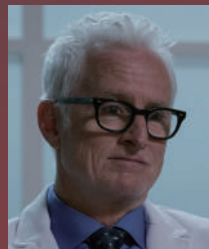


ジュリアス・ケイン / マイケル・ポートマン (声: 加藤亮夫)

レディック・ロックハート法律事務所のマネージングパートナーであり、ロックハート&ガードナー法律事務所でのダイアンの元パートナー。ある件を告発しようとして逆に贈収賄で冤罪を被ってしまう。共和党支持者。

【マイケル・ポートマン】

1964年米コロラド州生まれ。映画ではリヴァー・フェニックス主演『旅たちの時』、ジョージ・クルーニー、ニコール・キッドマン出演の『ピースメーカー』など。テレビでは、「スピン・シティ」カーター・ヘイウッド役で一躍有名になり、「グッド・ワイフ」を経て本作でもジュリアス役を演じる。そのほか「ゴシップガール」「クリミナル・マインド」などにゲスト出演。



ライル・ベッテンコート / ジョン・スラッテリー (声: 吉富英治)

あらゆることに既視感を感じ始めたダイアンが通い始める薬物治療の医師。

【ジョン・スラッテリー】

1962年8月米マサチューセッツ州生まれ。テレビドラマ「ふたりは友達? ウィル&グレイス」「セックス・アンド・ザ・シティ」などで人気を博し、「MAD MEN マッドメン」のロジャー・スターリング役で人気俳優の地位を不動のものに。ニール・サイモンの「23階の笑い」でブローウェイデビューを果たし、ハロルド・ピンターの「背信」のリバイバル公演などにも出演する実力派俳優。



ジェイ・ディパージア / ニャンビ・ニャンビ (声: 喜山茂雄)

レディック・ロックハート法律事務所の優秀な調査員。シーズン5では新型コロナウイルスに罹患してしまう。

【ニャンビ・ニャンビ】

1979年4月26日米オクラホマ州生まれ。インディペンデント映画の端役などでキャリアを積み、シットコム「マイク&モリー マッシュマロ系しあわせ日記」のセネガル人ウェイター役でブレイク。OVA『デス・オブ・スーパーマン』『レイン・オブ・ザ・スーパーメン』ではマーシャン・マンハンター役として声優を務めている。映画作は、ビリー・クリスタル監督・主演『幸せは、ここにある』などに出演。

グッド・ファイト

ファイナル・シーズン

GALLERY

ギャラリー



INFORMATION

放送情報



「グッド・ファイト ファイナル・シーズン」

4/17 (水) 独占日本初放送スタート

【二カ国語版】 毎週水曜 22:00

【字幕版】 毎週水曜 24:00

製作総指揮：ロバート・キング、ミシェル・キング、リドリー・スコット ほか
キャスト：クリスティーン・バランスキー、サラ・スティール、ニャンピ・ニャンピ、オードラ・マクドナルド、
マイケル・ボートマン、チャーメイン・ビンワ、アンドレ・ブラウアー、ジョン・スラッテリー

<関連番組>

ファイナル・シーズン独占日本初放送記念 『グッド・ファイト 全シーズン大集合!』

- ・「グッド・ファイト シーズン 1」
4/1 (月) スタート (2 話連続) 【字幕版】 7:00 【二カ国語版】 25:00
- ・「グッド・ファイト シーズン 2」
4/8 (月) スタート (2 話連続) 【字幕版】 7:00 【二カ国語版】 25:00
- ・「グッド・ファイト シーズン 3」
4/16 (火) スタート (2 話連続) 【字幕版】 7:00 【二カ国語版】 25:00
※4/16 (火) のみ【字幕版】 8:00 【二カ国語版】 26:00 スタート
- ・「グッド・ファイト シーズン 4」
4/23 (火) スタート (2 話連続) 【字幕版】 7:00 【二カ国語版】 25:00
※4/23 (火) のみ【字幕版】 8:00 【二カ国語版】 26:00 スタート
- ・「グッド・ファイト シーズン 5」
4/29 (月) スタート (2 話連続) 【字幕版】 7:00 【二カ国語版】 25:00



「グッド・ファイト シーズン 5」 クライマックス 2 エピソード

第 9 話 “終わりは暴力的に…”

4/3 (水) 【二カ国語版】 22:00 【字幕版】 24:00

第 10 話 “そして暴力は広がった”

4/10 (水) 【二カ国語版】 22:00 【字幕版】 24:00